

## 県内開発建設技術の内容

活用分野	大分類	中分類	比較する従来技術
	A：共通 C：道路	11：安全施設工 02：防護柵工 04：道路維持修繕工	鋼製ガードレール
名称	木製ガードレール木景（こかげ）		
キーワード	安全 紀州材 環境配慮 景観対策		

## 写真



## 概要

- ① 活用分野で選択した工種で何をする技術なのか。
- ・防護柵の種別はB種及びC種で、支柱をコンクリートに埋め込む方式のたわみ性車両用防護柵である。
  - ・汎用の鋼製支柱に木製ビームを取りつける。
  - ・新設及び既設鋼製ビームのみの取替も可能。
- ②従来はどのような技術で対応していたのか。  
鋼製ガードレール
- ② 建設工事のどこに適用できるのか。  
B種及びC種適用道路の路側帯
- ④価格情報  
自社歩掛

開発にあたり支援を受けた主な公的機関等の名称とその支援内容又は共同開発者

## 支援を受けた主な公的機関

- ・和歌山県：衝突試験の実施場所として「加太コスモパーク」使用の許可
- ・和歌山工業高等専門学校  
研究題目：「安価な材料を用いた木製ガードレールの試作に関する研究」  
内容：木製ガードレールの材料の強度試験、ならびに、強度計算を実施し、安価な木材を使用したガードレールを開発する。
- ・和歌山工業技術センター  
試験項目：その他木工試験  
環境試験
- ・わかやま産業振興財団  
令和3年度 わかやま中小企業元気ファンド事業助成金（B種の開発）

## 共同開発者

- ・(株)クスベ産業

該当定義	NETIS 登録No (KK-230040-A)	○ 特許・ 実用新案権 取得済	○ 建設技術 審査証明済	先駆的産業 技術研究開 発支援事業	
区分	○ 製品	工法			
会社名	株式会社関西ガード				
住所	和歌山県有田郡有田川町庄 618-2				
電話番号	0737-22-3435				
URL	<a href="https://kansai-guard.co.jp/">https://kansai-guard.co.jp/</a>				